

三條別院のご案内

三條別院に想う

原稿を依頼されたときに、佐渡という海を隔てた遠隔地の為、別院へ参詣することもなく、知識も無いものでお断りしたのですが……。

三條という地には、約五十年前に友人を訪ねて来てクラブ「エッチ」で飲んだ事くらいしか記憶にないのですが、組門徒会から教区門徒会会員となつてから、急激に身近な存在となりました。

最初に訪れた時は、五十嵐川水害の直後で、旧競馬場跡地に積まれた残骸を見て、水害の恐ろしさ、復旧の大変さを感じたのが第一印象でした。

教区門徒会の会合に出席しても、同朋会館から別院本堂にての開会の正信偈同朋唱和の印象しかなく、佐渡からの参加は交通手段の都合上、少し遅れる状況となる為、見聞する余裕もなく、大きな建物・立派な建物の印象しかありませんでした。

別院を、さすが別院と認識したのは、昨年のお待ち受け大会の時かもしれません。広い堂宇いっぱい信徒を集めて執り行われた法要・帰敬式あの熱気、さすが越佐門徒と言いたところですが、佐渡組からは二十名弱しか参加しませんでした。それでも私にとっては感慨深い一日でした。その後本山へ上山しての七五〇回御遠忌は更に深

い感銘を受けたものでした。佐渡ヶ島から別院は遠い存在で、ごく一部の門徒しか別院を参詣した事がなく、その存在すら知らないのが実情かと思われませんが、参詣する事によつて其々に何かを感じ、何かを得てもらえれば良いのではないかと思われます。

わが佐渡組では、門徒会主催で年一回寺院巡りを実施していますが、(お西を含めて島内三十四ヶ寺・十道場)二十三年度の計画をもつて一巡します。区切の年として二十四年度には、別院参詣を主体とした越後七不思議巡り(片葉の葦は遠いので、換わりに波切りの名号)を計画してみようかと考えています。参議会議員をさせて頂いたとき、別院議会にも参画させて頂いている現在、佐渡の門徒の皆様、別院の存在・その意義を、より多くの人に知っていただくことが私の責務である、この文章を書きながら感じているところです。

(佐渡組 専念寺門徒 上野正興 氏)

○次回の「三條別院に想う」は、

金巻 拾子 氏(第二十三組 無爲信寺門徒 より)

ご執筆いただきます

■第二十三組門徒会・推進員御影巡回開催

去る一月十七日(火)、白鳥で有名な瓢湖の畔阿賀野市コミュニケーションセンター「瓢湖憩の家」にて、第二十三組別院御影巡回が行われました。五回目になる今回は七十人ほどの参詣のもとで開催されました。この二十三組の巡回では、毎回、門徒、僧侶が一堂に仏法を聴聞するという形をとっています。参詣者は真剣な表情で勤行・聴聞されており、外の寒さに負けない熱気に包まれました。鷲尾輪番は親鸞聖人が名告られた「愚禿」についてや、東日本大震災による原発事故を受け、科学技術の発展と私たちの生活意識の相関について話され、法話の最後には参詣者からの質問にお答えしました。

生活に根付いている問題を皆様で共有し、考える、開法会になつたのではないのでしょうか。



■春彼岸会・東日本大震災追弔法会のご案内

本年の春彼岸を左記の通り厳修いたします。皆様のご参詣をお待ちしております。

また、東日本大震災から一年を機に、十八日の速夜を東日本大震災追弔法会としてお勤めさせていただきます。

旧御堂では被災地の様子や活動を記録写真にて報告いたします。また、おしるこのふるまいもございませので、ぜひご参詣ください。

なお、十八日には全戦争犠牲者追弔法会も同日開催いたします。詳細につきましては教区のお頁をご覧ください。

◆期 日 三月十七日(土)～十九日(月)

◆日程並びに法話講師

十七日(土) 午後一時三十分より速夜法要
法話 駒澤暁子氏 (第十五組光正寺)

十八日(日) 午前十時より永代経総経
法話 張崎貴裕氏 (仙台教区駐在教導)

おとき(正午)
午後二時より速夜法要

【東日本大震災犠牲者追弔法要】
法話 張崎貴裕氏 (仙台教区駐在教導)

おとき(正午)
午後二時より速夜法要

【全戦争犠牲者追弔法会】
引き続き午後三時四十五分より
法話 藤田賢哉氏 (第十九組 玄證寺)



なお、十八日(日)の正午に、おときを真加金 千円にて用意いたしますので、ご希望の方は三月十三日(火)までに当別院までご連絡下さい。詳細につきましては、案内チラシをご覧ください。

■お誕生法要～子ども奉仕団のご案内

「三条別院に詳しい 親鸞聖人・お釈迦様のお誕生会を通して 共に同朋として生きてあることに気づく」(子どもテーマ「あなたとおともだちになりたい!」)のテーマの下、本年も三条別院で子ども奉仕団を開催いたします。

子ども奉仕団を通して、自分自身を見つめてみませんか。「いのちの大切さ・本当の私」のことを皆で考える大切な場となるよう、皆で育て合うよう頑張っています。多くのご参加をお待ちしております。

◆会場 真宗大谷派三条別院

◆日時 三月三十日(金)～三十一日(土)

◆対象 新小学三年生～新六年生

※現在：小学一年生～五年生

◆参加費 四〇〇〇円(当日徴収)

◆申込 申込用紙(同封書類)に必要事項をご記入のうえ、当別院へ三月九日(金)までに申し込みください。

◆問合せ 三条別院

※詳細につきましては、案内チラシをご覧ください。

左は昨年の奉仕団の様子。



【正信偈の練習】



【釈尊・親鸞聖人の誕生を祝う】

■御命日(二十八日)の集い

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話その後、座談会の場を開いております。

どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日(二十七日)はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めをしております。

また、今月は「年頭会」と兼ねるため、座談会をお休みさせていただきますので、ご了承下さい。

【二月二十八日(火)】

午前十時 お勤め(御命日 日中法要)

正信偈 草四句目下

念仏讃 淘三

和讃 彌陀成佛のこのかたは

次第六首

回向 願以此功德

◎今月の法話講師

鷺尾 幸雄 (三条別院輪番)

◇今後の講師一覧

- 三月 松澤 孝然 氏 (第十九組 浄林寺)
- 四月 泉 智慶 氏 (第二十三組 慶誓寺)
- 五月 武樋 隆如 氏 (第十四組 蓮光寺)
- 六月 松野 祐 氏 (第十二組 善行寺)

■定例法話会のご案内

毎月十三日には、「両度の命日」と呼ばれている前門首のご命日です。また、蓮如上人も御文の中で、この「両度の命日」についてお書きになられています。(四帖目十二通)

三条別院の一番古い建造物である旧御堂で仏法に触れるひと時を味わいませんか。



【三条別院旧御堂 (1881年建立)】

皆様、お気軽にお越しください。

◇日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く
午後二時三十分より(約一時間程度)

◇場所 三条別院 旧御堂

(二月は同朋会館にて行います)

◇御講師

二月～四月

塚本 智光 氏(第十八組 等運寺)

五月～七月

赤沼 義昭 氏(第十三組 西方寺)

※塚本・赤沼両氏には、三ヶ月にわたつてご法話をいただきます。

■同朋会館に宿泊される方へお願い

同朋会館に宿泊される方は、同朋会館一階事務所にございます宿泊者帳に記帳していただき、シートクリーニング代としまして、五〇〇円いただいております。

また、翌朝七時より本堂にて晨朝が勤まりますので、お参りいただきますようお願い致します。

■三条別院巡回について

かつて三条別院の御影をお迎えし、各ご門徒のお宅で聞法会が頻繁に行われておりました。しかし、時代の流れや、世代の交代で今では数えるほどしか行われていません。

ご門徒の皆様をはじめ有縁の方にご案内いただき、三条別院御影巡回がより多くの方々のお念仏をいただける場となるご縁となりますことを、願っております。

※曜日・時間等は昼夜問わず、皆様のお仕事の後などご相談させていただきます。

■三条別院有志の会について

三条別院では「有志の会」と称し法話や座談会(茶話会)など、近隣の方をはじめ、有縁の方にお集りいただいております。

現在十余名の有志の皆様によって活動しておりますが、「三条別院有志の会」では、より多くの方にご参加賜りたく、新たな参加者を募っております。お気軽にどなた様でもご来院くださいますよう、ご案内申し上げます。お問い合わせは三条別院まで。

■三条別院非常勤嘱託募集について

全寺院に既に案内させていただきました非常勤嘱託を、随時募集いたします。詳細・履歴書につきましては、当別院までご連絡ください。

- 一、募集人数 若干人
- 二、勤務先 真宗大谷派三条別院
- 三、職種 列座業務

四、勤務時間 月十五日程度 平常午前六時から八時まで 諸法要及び土日祝日に出勤の場合(月一回程度)は、その限りではない。

- 五、任期 一年 但し、再任を妨げない
- 六、応募資格 ①真宗大谷派の僧侶 ②儀式・声明を学ぶ意欲がある者
- 七、その他 定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

■新任職員の紹介

本年一月より、桃川高志(第十七組蓮照寺)が非常勤嘱託として勤務することになりました。列座業務を中心に、別院の法務に携わっていくこととなりますので、宜しくお願い申し上げます。

■報告

この度、二〇一一年十二月二〇日付けで、大滝充弘が会計に就任いたしましたので、ここに報告させていただきます。

◇◇編集後記◇◇

二〇一二年に入り早くも一カ月が過ぎました。新年になると自身に「新年の抱負」なるものを掲げるのですが、この三二年間それを全うしたことがない。この一カ月ですでにドロップアウトしそう。悲しくなる自分がいる。

因みに今年の抱負は、「禁煙」と「ダイエット」!
(大滝)